



世界連邦のマークは地球を表したもので、世界的に結ばれているという意味で二重丸に緯度と経度を示す十字を組み合わせ、周囲の英文で「世界法による世界平和」を唱えています。



地球に国境はないー

かけがえのない地球を守るための決め手

# 世界連邦



いま、一つの世界を

世界連邦宣言自治体全国協議会

世界連邦宣言自治体全国協議会

事務局 綾部市

〒623-8501

京都府綾部市若竹町 8-1

TEL (0773) 42-3280

FAX (0773) 42-4905

<http://www.wfdeclarelg.org/>

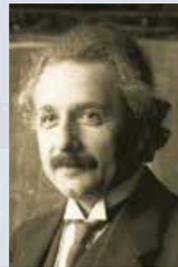
公式ホームページ



たとえどんなに険しい<sup>みちのり</sup>道程であっても、  
 目指さなければならない目標が、人類にはあります。  
 過ちを繰り返さないために—。

### 核戦争を避けるために—

第2次世界大戦の末期に国際連合が創設されましたが、その直後に広島、長崎に原子爆弾が投下され、主権国家の連合体である国際連合では不十分であることが明らかとなりました。核兵器による破滅から人類を救う決め手として提唱されたのが“世界連邦”で、アインシュタインや湯川秀樹といった科学者たちがその樹立を強く訴えました。



アインシュタインの  
 平和原則  
 人類全体の破壊をさけるという目標は、他のいかなる目標にも優位しなければならない。



湯川秀樹の遺言  
 「世界連邦」は昨日の夢であり、明日の現実である。今日は明日への一歩である。

### 世界連邦とは

「世界連邦」とは、国家間の紛争や環境問題など一国では解決できない地球規模の課題を扱う民主的な政府です。ただし、世界を一つの国にするのではなく、各国が互いに独立を保ちながら、国家を超えた権威と権限を有する国際機構による“一つの世界”として、国境を超えた地球レベルの諸問題の対応・解決をしようというものです。

世界連邦が実現すると、国際紛争は世界法に基づいて平和かつ公正に処理され、国家間の戦争は不必要となり、不可能になります。各国の軍備は全廃または大幅に縮小され、世界の人々は“地球市民”として平等で、貧困の救済や人権問題の解決へ道が拓かれます。

### 着実に動く世界連邦実現への道

世界連邦実現へのプロセスとして、世界連邦運動がその設立に寄与した国際刑事裁判所の強化や、国際連帯税、国連緊急平和サービス、国連議員総会などの導入・創設といった取り組みが展開されています。そして、2005年の衆議院、2016年の参議院における国会では「世界連邦実現への道の探求」が決議されました。



国際平和への方途を探る世界連邦日本大会  
 =2018年・京都府亀岡市

### 自治体が世界連邦宣言

世界連邦の実現に向けた運動の一つに、地方自治体が行う「世界連邦宣言」があります。わが国で初めての宣言は1950年、京都府綾部市において行われました。わが国における世界連邦運動の推進に大きく寄与する自治体宣言は以後、全国に拡がり、多数の自治体が議会の議決をもって世界連邦・平和宣言自治体であることを表明しています。

核兵器の  
 廃絶

戦争の  
 回避

地球環境  
 保全

暴力の  
 根絶

感染症  
 対策

### 宣言自治体でつくる全国協議会

宣言自治体の連携を図るための組織が「世界連邦宣言自治体全国協議会」（自治体協）です。私たち、自治体協は、主な取り組みとして次の事業を展開し、宣言・加盟自治体の活動を促進するとともに、未宣言・未加盟自治体の宣言・加盟を呼びかけています。



イスラエル・パレスチナの融和を願って…  
 (中東和平プロジェクト=2019年・京都府綾部市)

- (1) 情報・資料の提供=機関紙『自治体協新聞』の発行など。
- (2) 世界平和と難民救済のための自治体職員1人100円募金=全国の自治体に協力を呼び掛け、寄せられた募金をUNHCRとUNICEFなどに寄託するほか、中東和平・世界連邦推進事業に役立てています。
- (3) 各種事業への参画・支援=世界連邦日本大会への参画、世界連邦推進全国小・中学生ポスター・作文コンクールの後援、中東和平プロジェクトの支援、世界連邦推進事業への交付金制度運営など。

#### 世界連邦宣言自治体全国協議会 歴代会長

自治体名	会長名	期間(年月)
綾部市	長岡 誠	1955.6
松江市	熊野 英	1955
広島市	渡辺 忠雄	1956
亀岡市	大槻 嘉男	1957
岡山県	三木 行治	1958.4~1965.11
尼崎市	薄井 一哉	1965.12~1966.11
広島市	浜井 信三	1966.12~1967.8
岡山県	山田 節男	1967.8~1975.11
岡山県	長野 士郎	1975.11~1986.10
渋谷区	天野 房三	1986.10~1987.7
神奈川県	長洲 一二	1987.7~1995.8
	谷口 昭二	1995.8~1998.1
綾部市	四方 八洲男	1998.2~2010.1
	山崎 善也	2010.2~現在

#### 分担金

当協議会は、加盟自治体による分担金で運営されています。年間分担金の区分・金額は表のとおりです。

区分	金額	
都道府県	40,000円	
政令指定都市	40,000円	
市・特別区	人口50万以上	25,000円
	30万以上50万未満	20,000円
	20万以上30万未満	18,000円
	10万以上20万未満	13,000円
	5万以上10万未満	10,000円
町	5,000円	
村	4,000円	

### 関係団体の連携を強化し参加促進を…

世界連邦を推進する団体として、国際レベルでは「世界連邦運動(WFMC)」があり、国内では世界連邦関係団体が「世界連邦推進日本協議会」を組織。一方、平和を推進する自治体の組織として平和首長会議(会長・事務局=広島市)や日本非核宣言自治体協議会(同=長崎市)がそれぞれ運動を展開しています。世界連邦宣言自治体全国協議会は、核兵器廃絶をはじめとする世界恒久平和の確立という大きな目標に向けて、これら関係団体が連携を強化して取り組み、広く運動への参加を促していくことを提案します。

- 世界連邦推進日本協議会
- 世界連邦文化教育推進協議会
- 世界連邦日本仏教徒協議会
- 世界連邦日本宗教委員会
- 世界連邦日本国会委員会
- 世界連邦運動協会
- 世界連邦宣言自治体全国協議会
- 日本非核宣言自治体協議会
- 平和首長会議
- 自治体でつくる組織

お互いに微々たる力であっても  
 平和の理想を分かち合い、助け合って前進すれば  
 やがて大きな波紋を呼び、地球全体に拡がっていくと信じます。  
 私たちは微力でも、無力ではありません—。